

RESAS普及促進事業

RESAS演習

# 外国人観光客について 統計データで調べよう

データで信州の  
未来を創ろう

RESAS



H29.2.13

SCOP  
Design the next stream

飯田OIDE長姫高校

# 本日の講座の内容（50分）

## テーマ

**飯田下伊那地域に外国人旅行者を呼び込むには何をしたらよいか**



## 本日の演習

**この企画を考えるための統計データを調べよう**

- ◆ **訪日外国人(インバウンド)の推移**
- ◆ **長野県を訪れる外国人旅行者の推移**
- ◆ **外国人旅行者の流動分析**

# 1. RESAS基本操作のおさらいと 統計データ活用のポイント



# RESASの基本操作

## RESASトップページ



メニューをクリック

操作マニュアルをみられる



②人口構成をクリック



①人口マップをクリック

# 人口マップの例

市町村ごとにみられるデータもある。

②長野県を選ぶ

①「都道府県単位で表示する」を選択



人口マップ | 人口構成 総人口

長野県

表示レベルを指定する

- 全国を表示する
- 都道府県単位で表示する
- 市区町村単位で表示する

表示年を指定する

2015年

人口構成関係データを図表で見る

人口推移

人口推移(下)

総人口(人)

13,349,453  
10,793,001  
8,236,549  
5,680,097  
3,123,645  
567,197



【出典】  
総務省「人口推計」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」  
【注記】+  
【その他の留意点】+

③表示したい「年」を選択

④人口推移をクリック

×印をクリックすると前の画面に戻る

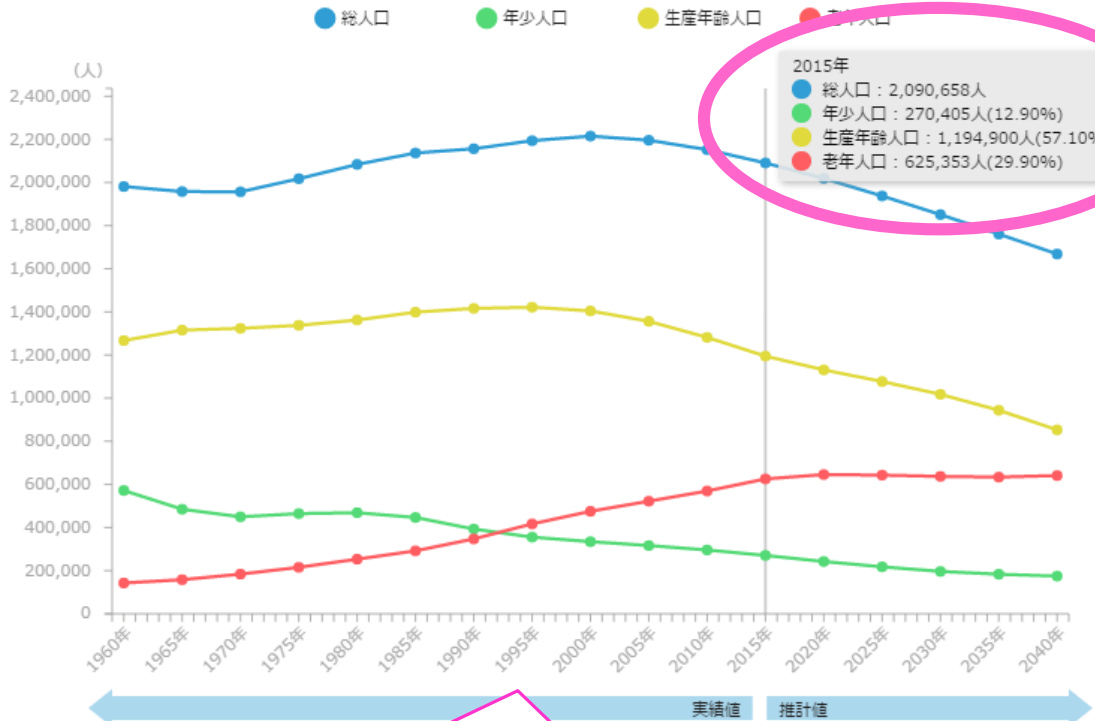
他地域との合算データを見ることもできる。



人口マップ | 人口構成 人口推移

### 人口推移

長野県



他の自治体と一体的に見る

合算地域を追加する

北海道

+ 追加

データをダウンロード

データをダウンロードできるものがある。

グラフをワード等、他の資料に貼り付けたいときにはスクリーンショットで保存して貼り付ける。

カーソルを合わせると数値が現れる

必ず出典を記載する

【出典】RESAS 人口マップ／人口構成／総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」  
【注記】2010年までは「国勢調査」のデータに基づく実績値、2015年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」のデータに基づく推計総人口については、年齢不詳は除いている。

# 地域研究に活かせるデータ活用の主なステップ



## 現状把握

- ① 調べたいことを決める(目的を持つ)
- ② 適切なデータを探す
- ③ 数字をわかりやすく加工する
- ④ 数字を分析する(傾向を探る)
- ⑤ 分析結果から考察する



RESASを使って  
簡単に統計データ  
の収集・加工が  
できる

課題の  
発見・整理

原因のサーチ

アンケート  
ヒアリング

観察・体験  
文献

課題解決策  
の検討・決定

目標  
設定



# 観光に関する統計データ



- 観光マップ ⇒ 国内外からの観光客の都道府県別の規模や動向
- 産業マップ ⇒ 観光産業に関わる宿泊や飲食などサービス産業のデータ

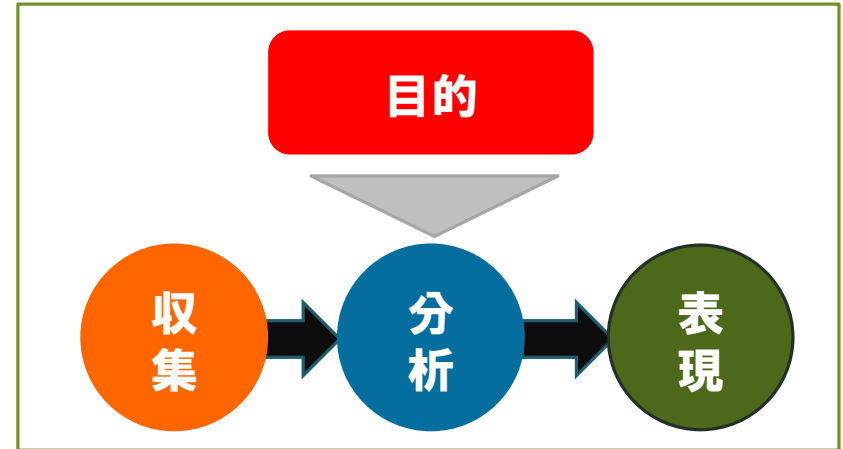
## その他の主なデータと入手先

調査主体	調査機関	主なデータ
国	国土交通省(観光庁)	出入国数／旅行・観光消費動向調査／宿泊旅行統計調査／訪日外国人消費動向調査
	日本政府観光局(JNTO)	訪日外客数
都道府県	長野県	観光地利用者統計／外国人延宿泊者調査
市町村		市町村観光関連部署や観光協会による独自集計
民間団体・事業者	公益財団法人日本交通公社	旅行年報／各種調査データ
	JTB総合研究所	各種調査データ
	立山黒部貫光株式会社	立山黒部アルペンルート

# 統計データの有効活用のためのポイント

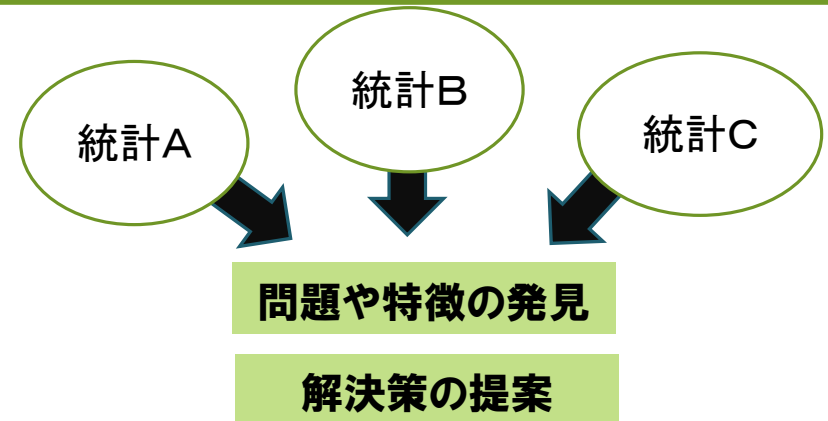
## ポイント1: **目的**を持って取り組む

- データは、無数にある。明らかにしたいこと（目的）をハッキリと意識しないと、どのようなデータを集め、どのような分析をすべきかは、見えてこない。
- 何のために、データの収集⇒分析⇒表現を行い、何を明らかにするのか、確認するのかを見失わずに取り組むことが必要



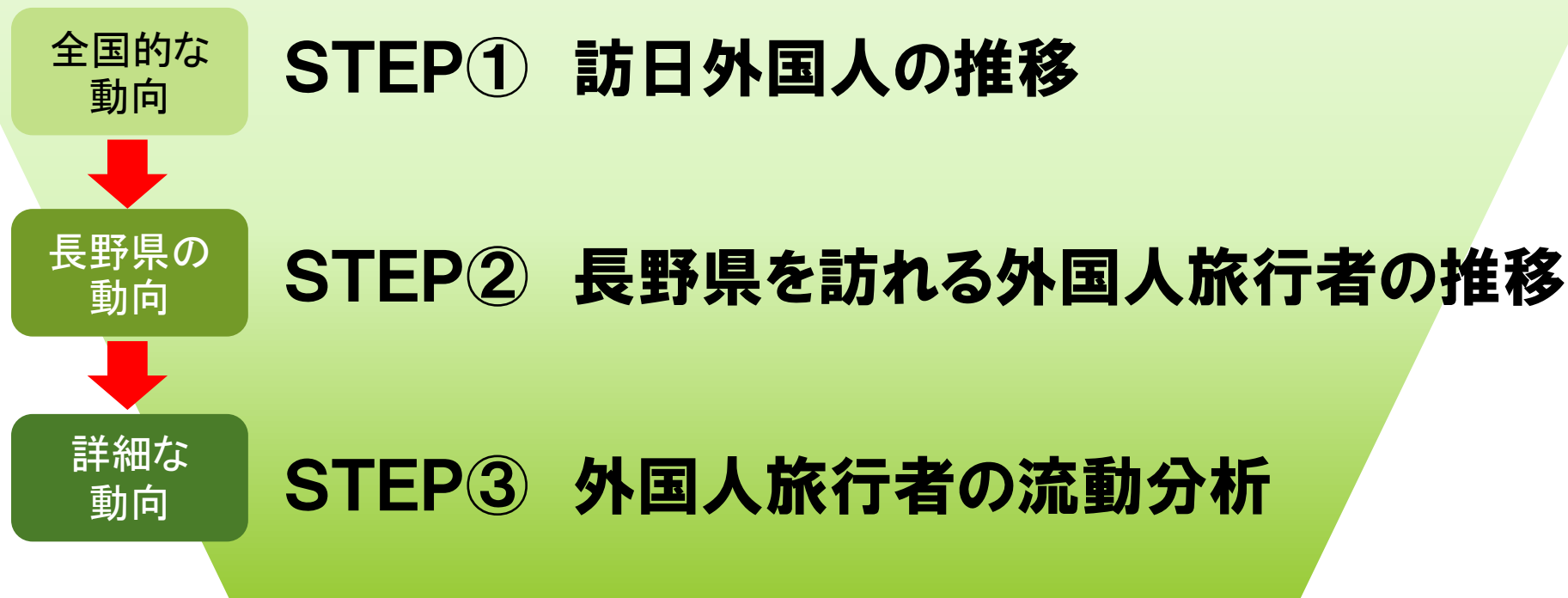
## ポイント2: 目的に応じ、データを取捨選択し、**多角的な視点**で考える

- 統計情報、アンケート調査、ヒアリング調査等様々なデータがある。
- 関係する情報を収集し、多角的にみていくことが必要。（データ間で、異なる傾向がでる場合もあります。）



## ポイント3:「全体像」を把握してから、「詳細分析」をする

- 全体像を知らないまま、詳細の分析を進めると傾向を読み間違えたり、状況がわからなくなることがあるので注意！



## 2. 演習①

「訪日外国人（インバウンド）の推移」  
を調べよう



# 日本政府観光局HPから「統計データ」を見てみよう

日本政府観光局

<http://www.jnto.go.jp/jpn/index.html>

日本の魅力と、日本のチカラに。

JNTO 日本政府観光局

お問い合わせ > サイトマップ > Global Home

Google™カスタム検索

JNTOについて | 世界のインバウンド市場 | 事業・プロジェクト | 報道発表・お知らせ | **統計・データ** | サービス



訪日外客統計  
**統計データ（訪日外国人・出国日本人）**  
世界20市場 マーケティングデータ  
世界各国、地域への外国人訪問者数ランキング  
統計に関するよくあるご質問（FAQ）  
国際会議統計

日本政府観光局（JNTO）が目指していること






海外プロモーションの  
MICEの誘致・開催の  
インバウンドの動向  
受入環境整備・向上の  
賛助団体・会員制度に

## 訪日外客数の動向

月別推計値【直近2カ月の推計値（Excel）を掲載しています。】

- ▶ 2016年12月推計値(Excel) 
- ▶ 2016年11月推計値(Excel) 

## 訪日外客数（年表）

- ▶ 国籍/月別 訪日外客数（2003年～2016年） 
- ▶ 国籍/月別 訪日外客数（2003年～2016年）(Excel) 
- ▶ 国籍/目的別 訪日外客数（2004年～2015年） 
- ▶ ビジット・ジャパン事業開始以降の訪日客数の推移（2003年～2015年） 
- ▶ 年別 訪日外客数、出国日本人数の推移（1964年-2015年） 

「入国外国人の男女別、年齢別、国籍別」については、法務省発表の出入国管理統計年報（当該年の翌年6月に公表）により公表されています。また、月別の「港別入国外国人数」及び「入国外国人の国籍別在留資格」は、同省発表の出入国管理統計月報（当該月の翌々月下旬に公表）により公表されています。（ただし法務省発表の入国外国人総数はJNTO発表の訪日外客数と異なります。）

- ▶ [http://www.moj.go.jp/housei/toukei/toukei\\_ichiran\\_nyukan.html](http://www.moj.go.jp/housei/toukei/toukei_ichiran_nyukan.html)

世界20市場 マーケティングデータ

世界各国、地域への外国人訪問者数ランキング

統計に関するよくあるご質問 (FAQ)

国際会議統計 

訪日外客数(年表)から  
エクセルデータをダウンロード

# ダウンロードしたエクセルファイルを開く

各年(2003年~2016年)の累計数をみれば、訪日外客数の推移がわかる

2016年 訪日外客数 (総数) 出典: 日本政府観光局 (JNTO)

\*本表で、通年の月別・市場別の推移が確認できます。伸率は前年同月比で表しています。

	1月	伸率	2月	伸率	3月	伸率	4月	伸率	5月	伸率	6月	伸率	7月	伸率	8月	伸率	9月	伸率	10月	伸率	11月	伸率	12月	伸率	累計	伸率		
総数	1,851,895	52.0	1,891,375	36.4	2,009,549	31.7	2,081,697	36.0	1,898,574	15.3	1,985,722	23.9	2,296,451	19.7	2,048,587	12.7	1,918,246	19.0	2,185,905	16.8	1,875,400	13.8	2,050,600	15.1	24,039,000	11.8		
アジア計	1,609,529	58.1	1,675,599	39.6	1,658,040	33.4	1,734,776	18.5	1,588,217	14.7	1,694,539	24.8	1,969,077	21.5	1,776,659	13.2	1,618,403	18.8	1,758,623	15.1							20,990,300	27.2
韓国	514,889	43.8	490,845	52.6	374,057	39.5	353,600	16.1	302,088	-4.2	347,365	38.1	447,008	30.0	458,927	17.4	430,614	42.8	449,555	21.2	426,900	18.6	494,400	18.9	6,390,300	27.2		
中国	475,116	110.0	498,903	38.9	498,054	47.3	517,867	26.9	507,094	31.0	582,453	26.0	731,386	26.8	676,351	14.3	522,301	6.3	506,159	13.6	432,800	19.2	427,500	23.2	6,373,000	27.6		
台湾	320,963	47.9	348,971	25.7	328,400	18.2	341,164	14.6	375,476	10.5	397,840	15.2	397,002	9.8	333,235	6.1	347,521	14.7	354,457	3.2	300,700	1.4	278,700	4.8	4,187,400	13.3		
香港	125,012	42.5	151,836	38.8	160,954	37.3	127,246	6.4	140,045	16.1	163,103	19.0	184,630	16.3	159,331	12.6	130,938	13.6	153,975	19.3	152,300	16.5	189,800	20.6	1,839,200	20.7		
タイ	61,115	36.5	61,315	39.2	99,692	7.5	130,992	11.1	84,919	4.8	47,831	10.2	61,253	18.1	34,660	10.8	44,673	29.9	98,276	14.3	80,300	5.5	96,400	3.1	901,400	13.1		
シンガポール	15,086	27.7	20,354	24.9	32,964	22.4	30,576	23.1	29,250	18.9	32,574	11.7	17,960	4.5	12,066	-4.4	21,923	17.1	29,860	18.5	43,300	13.3	75,900	13.3	361,800	17.2		
マレーシア	19,843	61.2	29,915	55.2	38,224	35.6	38,038	28.7	36,560	41.7	20,879	12.7	24,960	25.1	15,527	28.2	25,895	21.5	36,696	28.8	44,400	12.5	63,300	25.9	394,200	29.1		
インドネシア	13,735	41.8	11,966	47.8	26,724	37.0	31,169	33.4	21,053	11.6	22,896	33.7	26,692	4.6	12,837	31.3	17,831	38.7	23,257	38.8	21,900	54.3	40,900	39.5	271,000	32.1		
フィリピン	18,847	30.6	18,509	30.4	27,525	40.1	41,949	14.4	36,871	32.4	27,621	48.3	20,306	24.0	17,385	17.5	20,817	31.4	36,708	42.9	30,000	22.7	41,300	26.4	347,800	29.6		
ベトナム	14,792	20.6	17,599	85.5	23,211	23.9	34,134	19.7	16,377	32.9	16,786	28.3	18,584	20.9	17,206	25.0	19,252	29.7	24,696	15.5	18,100	24.0	13,100	26.6	233,800	28.1		
インド	9,637	24.0	7,155	19.6	9,787	18.9	11,583	25.8	13,643	20.4	11,955	39.2	9,625	16.0	9,396	7.6	10,097	11.0	11,526	18.6	11,200	17.8	7,500	12.2	123,000	19.3		
マカオ	6,084	83.6	6,515	27.9	6,774	20.9	6,976	28.4	6,727	31.2	8,715	29.7	11,102	27.1	13,115	-2.0	5,874	2.1	7,327	18.0								
イスラエル	871	29.8	782	6.3	3,971	29.4	5,081	13.7	2,262	33.6	1,290	26.6	1,634	29.0	1,211	7.6	2,842	-13.8	6,126	189.2								
モンゴル	1,802	3.6	1,747	19.0	1,956	9.9	1,839	16.2	2,004	47.9	1,760	9.9	1,551	-3.5	1,656	-9.1	1,922	5.8	1,999	12.7								
トルコ	1,192	29.0	1,109	13.0	1,595	-14.5	1,966	7.9	1,689	4.5	1,785	22.8	1,103	-22.0	1,988	13.5	1,876	23.8										
その他アジア	10,545	10.2	11,109	9.7	14,112	13.1	20,536	32.9	12,159	15.6	10,153	25.3	13,599	16.8	12,713	13.3	13,915	28.6	16,130	18.1								
ヨーロッパ計	76,718	22.1	81,686	17.2	147,916	24.9	149,786	14.8	121,147	18.0	98,578	19.1	136,859	2.0	126,118	6.2	118,197	14.9	165,439	22.3								
英国	17,616	17.5	20,057	12.9	34,746	37.9	28,499	5.4	24,048	21.0	20,315	20.6	24,720	-6.2	21,451	4.8	24,693	8.8	32,022	22.1	23,500	8.9	20,800	7.2	292,500	13.2		
フランス	12,077	18.8	14,502	21.3	22,122	22.3	33,978	25.2	23,250	14.4	16,659	23.4	26,962	20.9	23,665	11.6	17,297	13.2	30,035	25.8	17,400	6.9	15,500	8.7	253,400	18.3		
ドイツ	9,659	16.0	11,279	14.9	21,113	14.9	18,047	15.2	16,646	16.1	12,025	14.1	14,489	4.7	14,186	5.8	16,857	15.9	22,874	21.4	15,400	4.6	10,700	5.2	183,300	12.7		

# ワークシート: 訪日外客数の推移

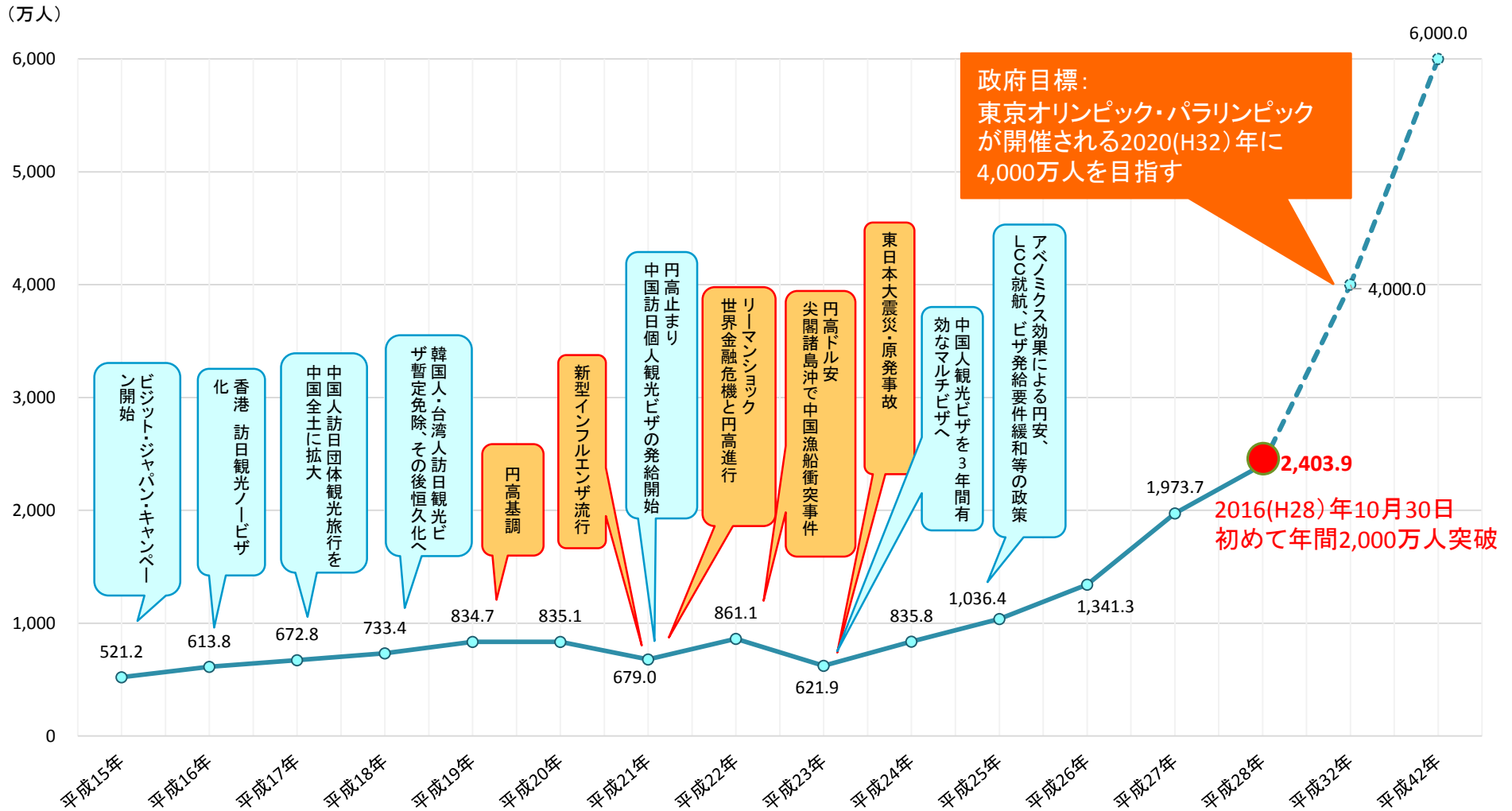
エクセルで表をつくり、グラフ化してみよう

単位: 人

	訪日外客数(累計)	アジア計	ヨーロッパ計	北アメリカ計	オセアニア計
2003年					
2004年					
2005年					
2006年					
2007年					
2008年					
2009年					
2010年					
2011年					
2012年					
2013年					
2014年					
2015年					
2016年					

## ■特徴・気づいたこと





※出典を明記すること!

出典: 日本政府観光局 (JNTO)

## **2. 演習②**

**「長野県を訪れる外国人旅行者の推移」  
を調べよう**

①観光マップをクリック

②外国人の動向を調べられる分析メニュー

RESAS

地域経済分析システム

トップページ

産業マップ

地域経済循環マップ

農林水産業マップ

観光マップ

人口マップ

消費マップ

自治体比較マップ

From-to分析 (滞在人口)

滞在人口率

メッシュ分析 (流動人口)

目的地分析

外国人訪問分析

外国人滞在分析

外国人メッシュ分析

外国人入出国空港分析

外国人移動相関分析

conomy Society Analyzing System

地域経済分析システム

③外国人訪問分析をクリック

# ①長野県の訪問者数は？

【RESAS:観光マップ ⇒ 外国人訪問分析 ⇒ 都道府県別単位で表示 ⇒ 指定した都道府県で分析する】



どんなデータなのか、出典や注記を確認しよう



【出典】観光庁「訪日外国人消費動向調査」、日本政府観光局「訪日外客数」  
【注記】すべての目的には、観光・レジャー目的、商談等その他ビジネス、親族・知人訪問、研修等が含まれる。  
「地域別の訪日外客数＝地域別の訪問率×訪日外客数」により推計している。  
地域別及び目的別の訪問率が、重複回答の可能なアンケート結果を元に行っているため「観光・レジャー目的の訪日外客数」が「すべての目的の訪日外客数」を上回る場合がある。

「指定した都道府県で分析する」をクリック

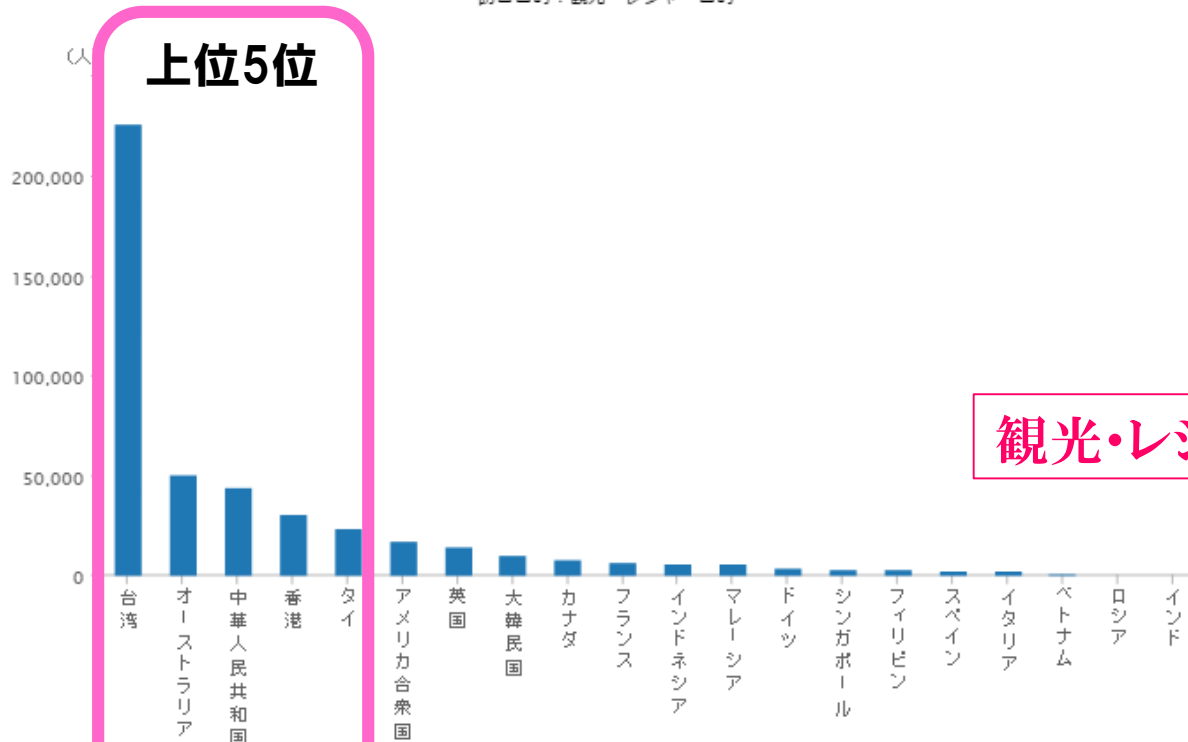


## 国籍別訪問者数

表示年・四半期：2015年 全ての期間

指定地域：長野県

訪日目的：観光・レジャー目的



観光・レジャー目的

「推移を見る」をクリック

- 訪問者数順で見る
- 国コード順で見る

表示年・四半期を指定する

2015年

全ての期間

他の自治体と一体的に見る

合算地域を追加する

北海道

+ 追加

訪日目的を指定する

観光・レジャー目的



推移を見る



データをダウンロード

## ②長野県の訪問者数の推移は？

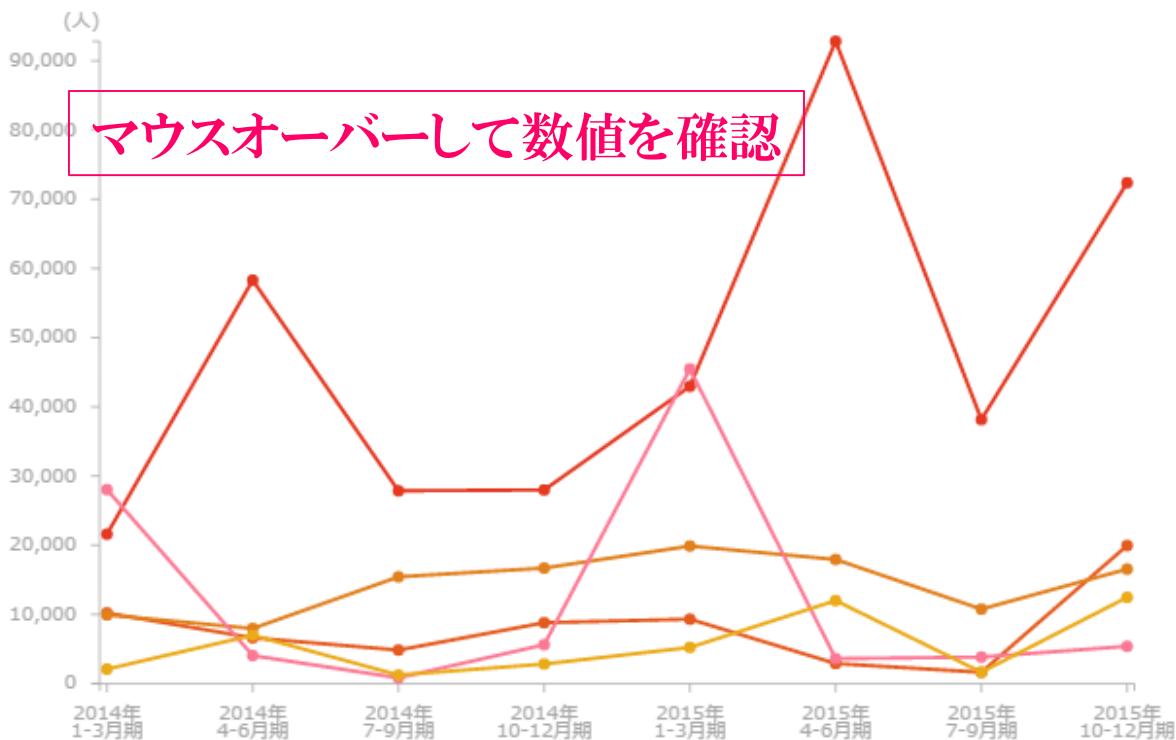
【RESAS:観光マップ ⇒ 外国人訪問分析 ⇒ 指定した都道府県で分析する ⇒ 推移を見る】

### 国籍別訪問者数の推移

表示年：2014年・2015年

指定地域：長野県

訪日目的：すべての目的



マウスオーバーして数値を確認

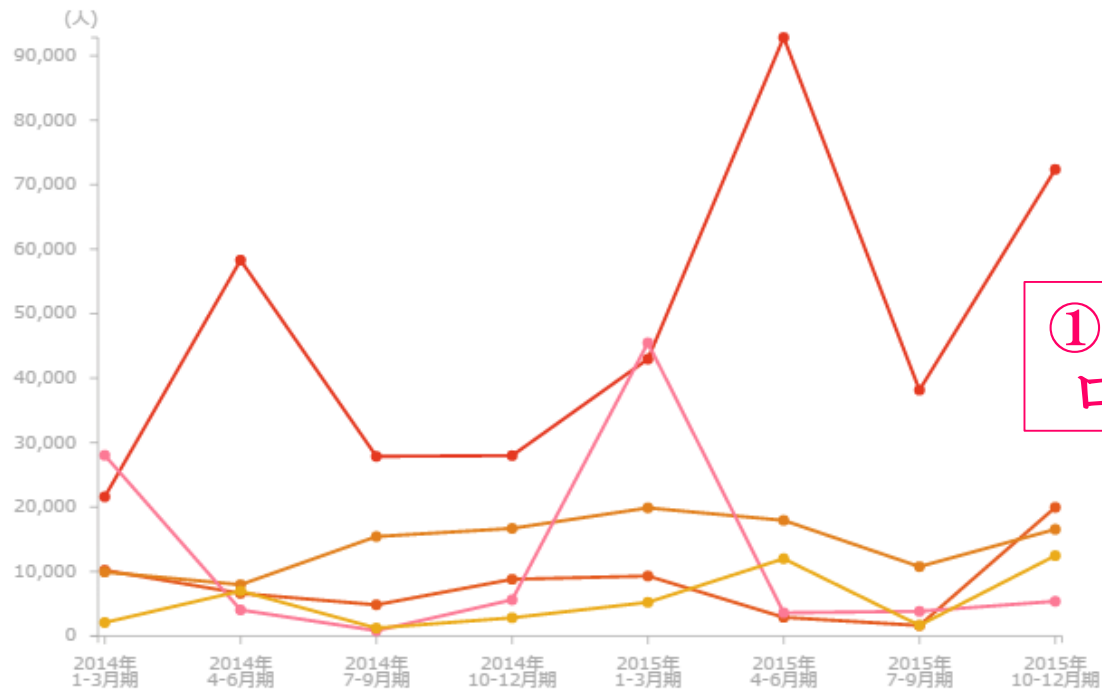
表示したい国籍を選ぶ

- 台湾
- 香港
- 中華人民共和国
- タイ
- シンガポール
- マレーシア
- インドネシア
- フィリピン
- ベトナム
- インド
- 英国
- ドイツ
- フランス
- スペイン
- イタリア
- ロシア
- カナダ
- アメリカ合衆国
- オーストラリア

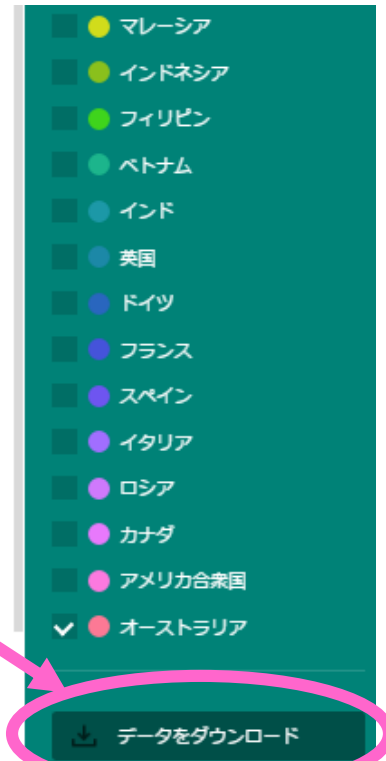
データをダウンロード

上位5位の国籍別訪問者数の四半期ごとの推移をみてみよう

# データをダウンロードして詳しい数値を確認しよう



①「データをダウンロード」をクリック



②zipファイルをクリックして開いたフォルダの中からCSVファイルを開く

名前	更新日時	種類	サイズ
外国人訪問分析_四半期.csv	2016/08/26 12:52	Microsoft Excel ...	2,606 KB
外国人訪問分析_四半期_全国籍.csv	2016/08/26 12:52	Microsoft Excel ...	88 KB
外国人訪問分析_年間.csv	2016/08/26 12:52	Microsoft Excel ...	571 KB
外国人訪問分析_年間_全国籍.csv	2016/08/26 12:52	Microsoft Excel ...	18 KB

外国人訪問分析\_年間.csv - Excel

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示

Access データベース Web クエリ テキストファイル その他のデータソース 既存の接続 すべて更新 リンクの編集 接続 プロパティ 並べ替え フィルター クリア 再適用 詳細設定 区切り位置 フラッシュ フィル 重複の削除 データの入力規則 統合 What-If 分析 リレーションシップ

**③ エクセルのフィルター機能を使って、長野県に絞り込み、年ごとに合計すれば、長野県全体の訪日外客数を計算できる**

集計年	都道府県コード	都道府県名	地域コード	地域名	国コード	国名	訪日目的	訪日外客数(人)
763	昇順(S)		1	アジア州	103	大韓民国	観光・レジャー目的	6981
765	降順(O)		1	アジア州	105	中華人民共和国	観光・レジャー目的	662
767			1	アジア州	106	台湾	観光・レジャー目的	33450
769	色で並べ替え(I)		1	アジア州	108	香港	観光・レジャー目的	9025
771	"都道府県名" からフィルターをクリア(C)		1	アジア州	110	ベトナム	観光・レジャー目的	-
773	色フィルター(L)		1	アジア州	111	タイ	観光・レジャー目的	3241
775	テキスト フィルター(E)		1	アジア州	112	シンガポール	観光・レジャー目的	2770
777			1	アジア州	113	マレーシア	観光・レジャー目的	0
779	検索		1	アジア州	117	フィリピン	観光・レジャー目的	-
781			1	アジア州	118	インドネシア	観光・レジャー目的	-
783	<input checked="" type="checkbox"/> 千葉県		1	アジア州	123	インド	観光・レジャー目的	0
785	<input type="checkbox"/> 大阪府		2	ヨーロッパ州	205	英国	観光・レジャー目的	2415
787	<input type="checkbox"/> 大分県		2	ヨーロッパ州	210	フランス	観光・レジャー目的	1893
789	<input checked="" type="checkbox"/> 長野県		2	ヨーロッパ州	213	ドイツ	観光・レジャー目的	847
791	<input type="checkbox"/> 鳥取県		2	ヨーロッパ州	218	スペイン	観光・レジャー目的	-
793	<input type="checkbox"/> 島根県		2	ヨーロッパ州	220	イタリア	観光・レジャー目的	-
795	<input type="checkbox"/> 東京都		2	ヨーロッパ州				0
797	<input type="checkbox"/> 徳島県		2	ヨーロッパ州				
799	<input type="checkbox"/> 栃木県		3	北アジア州				1999
801	<input type="checkbox"/> 奈良県		3	北アメリカ州	304	アメリカ合衆国	観光・レジャー目的	3386
2643	<input type="checkbox"/> 富山県		6	大洋州	601	オーストラリア	観光・レジャー目的	5057
2645			1	アジア州	103	大韓民国	観光・レジャー目的	5468
2647	2012	20 長野県	1	アジア州	105	中華人民共和国	観光・レジャー目的	4378
2649	2012	20 長野県	1	アジア州	106	台湾	観光・レジャー目的	77251
	2012	20 長野県	1	アジア州	108	香港	観光・レジャー目的	18343

**④ 国籍別は国名で絞り込む**

外国人訪問分析\_年間

準備完了 9400 レコード中 100 個が見つかりました

## ワークシート：長野県を訪れる外国人観光客の推移（2015年の上位5国籍）

単位：人

	訪日外客数(合計)	台湾	オーストラリア	中国	香港	タイ
2011年						
2012年						
2013年						
2014年						
2015年						

### ■特徴・気づいたこと



# その他、外国人観光客の動向がわかる長野県の統計

## 外国人延宿泊者数

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/toukei/gaikokujin.html>

### 調査結果

[PDF 平成26年外国人延宿泊者数調査結果 \(PDF:330KB\) \(H27年9月16日\)](#)

[PDF 平成25年外国人延宿泊者数調査結果 \(PDF:406KB\) \(H26年9月17日\)](#)

[PDF 平成24年外国人延宿泊者数調査結果 \(PDF:353KB\)](#)

[PDF 平成23年外国人延宿泊者数調査結果 \(PDF:318KB\)](#)

[PDF 平成22年外国人延宿泊者数調査結果 \(PDF:328KB\)](#)

[PDF 平成21年外国人延宿泊者数調査結果 \(PDF:323KB\)](#)

[PDF 平成20年外国人延宿泊者数調査結果 \(PDF:325KB\)](#)

[PDF 平成19年外国人延宿泊者数調査結果 \(PDF:325KB\)](#)

[PDF 平成18年外国人延宿泊者数調査結果 \(PDF:431KB\)](#)

[PDF 平成17年外国人延宿泊者数調査結果 \(PDF:18KB\)](#)



長野県(観光部)プレスリリース 平成27年(2015年)9月16日

平成26年外国人延宿泊者数の調査結果がまとまりました

- 平成26年の外国人延宿泊者数調査で把握した数値(実数)は、465,240人(回収率:53.8%)でした。前年比で28.9%増加となり、平成11年の調査開始以来、過去最多となりました。  
参考:観光庁の宿泊旅行統計調査結果は、660,480人(推計値)
- 国・地域別では、台湾が150,816人(対前年比+21.1%)と最も多く、次いでオーストラリア74,302人(同+21.0%)、中国34,271人(同+102.0%)の順でした。韓国を除く各国は、前年比に比べ増加しました。特に台湾、オーストラリアなど12カ国は、過去最多となりました。
- 市町村別では、白馬村が77,724人と最も多く、次いで松本市、長野市、軽井沢町、大町市の順でした。
- 宿泊月別では、1月が84,223人と最も多く、次いで5月(63,657人)、4月(56,778人)の順でした。

1 国・地域別の状況

表-1 国・地域別延宿泊者数 (単位:人、%)

区分	平成25年		平成26年		対前年増減	対前年比	
	延宿泊者数	構成比	延宿泊者数	構成比			
アジア	台湾	124,519	34.5	150,816	32.4	26,297	21.1
	中国	16,964	4.7	34,271	7.4	17,307	102.0
	香港	29,681	8.2	30,696	6.6	1,015	3.4
	タイ	13,049	3.6	19,172	4.1	6,123	46.9
	韓国	17,207	4.8	14,874	3.2	△2,333	△13.6
	シンガポール	9,785	2.7	14,183	3.0	4,398	44.9
	インドネシア	4,752	1.3	7,649	1.6	2,897	61.0
	マレーシア	2,282	0.6	7,454	1.6	5,172	226.6
	ベトナム	—	—	1,559	0.3	—	—
	フィリピン	—	—	1,389	0.3	—	—
北アメリカ	アメリカ	18,700	5.2	21,666	4.7	2,966	15.9
	カナダ	2,836	0.8	3,376	0.7	540	19.0
ヨーロッパ	イギリス	8,754	2.4	9,747	2.1	993	11.3
	ドイツ	4,815	1.3	5,745	1.2	930	19.3
	フランス	3,850	1.1	4,458	1.0	608	15.8
オセアニア	ロシア	—	—	2,397	0.5	—	—
	オーストラリア	61,397	17.0	74,302	16.0	12,905	21.0
その他(国籍不詳含む)	42,347	11.7	60,711	13.0	18,364	43.4	
合 計	360,938	100.0	465,240	100.0	104,302	28.9	

平成26年調査からベトナム、フィリピン、インド、ロシアの区分を設けました。

図-1 国・地域別延宿泊者数割合



○調査期間:平成26年1月1日～12月31日  
 ○回収率:53.8%(調査対象施設:2990、回答施設:1609)(※)  
 ※調査回収率が低いため、次回調査以降の調査集計方法について見直しを検討します。

しあわせ信州創造プラン  
(長野県総合5か年計画)推進中

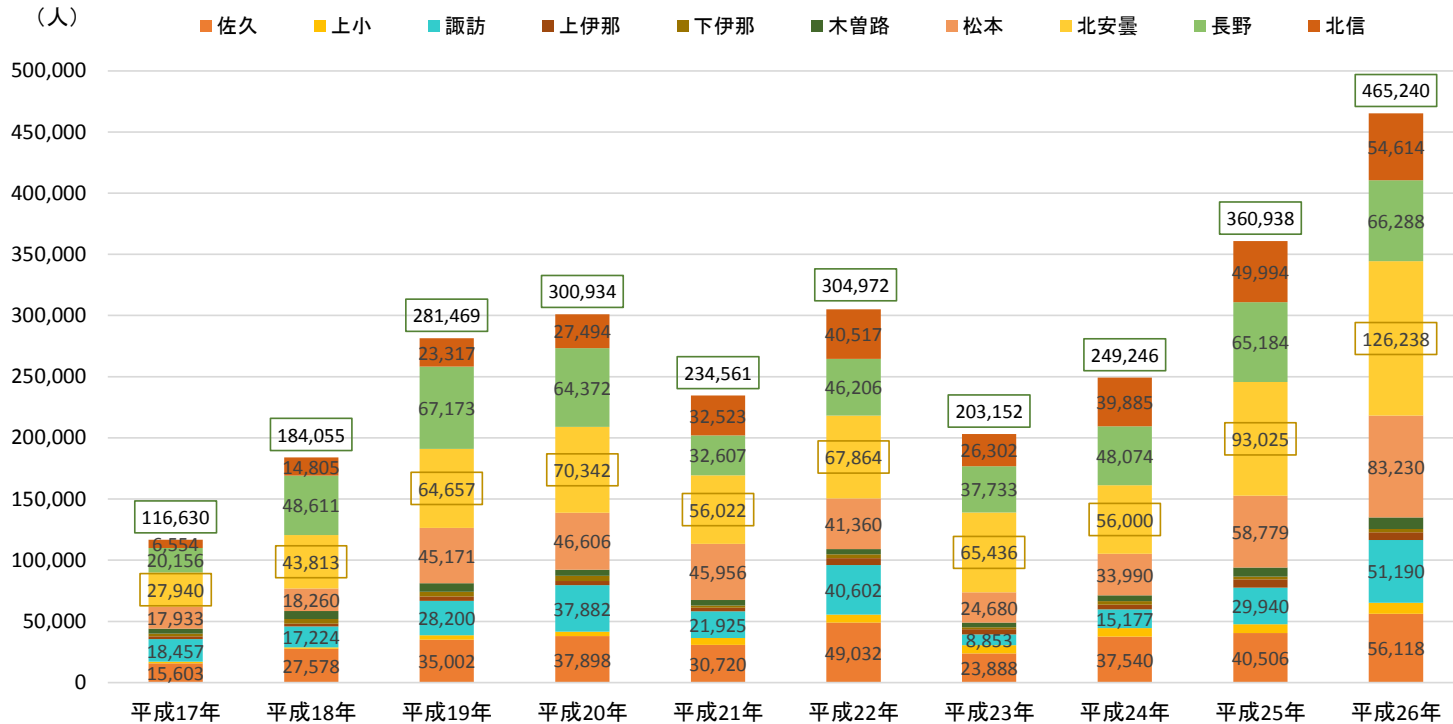
長野県観光部山岳伝説観光課 山岳高層観光係  
 (課長)下井 幸司 (担当)入谷 直  
 電話: 026-235-7251(直通)  
 026-232-0111(7号線) 内線5516  
 F.A.X: 026-235-7257  
 E-mail: mt-touken@pref.nagano.lg.jp

## 参考:データの示し方の例

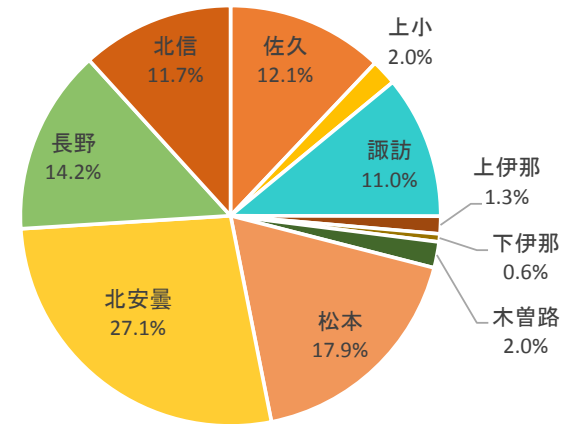
# 地域別外国人延宿泊者数

- 長野県全体の2014(H26)年の外国人延宿泊者数は46万5千人で、2011(H23)年以降順調に増加している。
- 広域・地方事務所別でみると、北信、北安曇、松本、諏訪エリアの増加に勢いがみられる。
- 北安曇エリアは12万6千人で県内シェアは27%で最も高くなっている。
- 市町村別には白馬村(77,724人)が最も多く、次いで松本市(74,915人)、長野市(51,713人)、軽井沢町(35,811人)、大町市(30,911人)の順。(安曇野市は7,155人)

地域別外国人延宿泊者数の推移



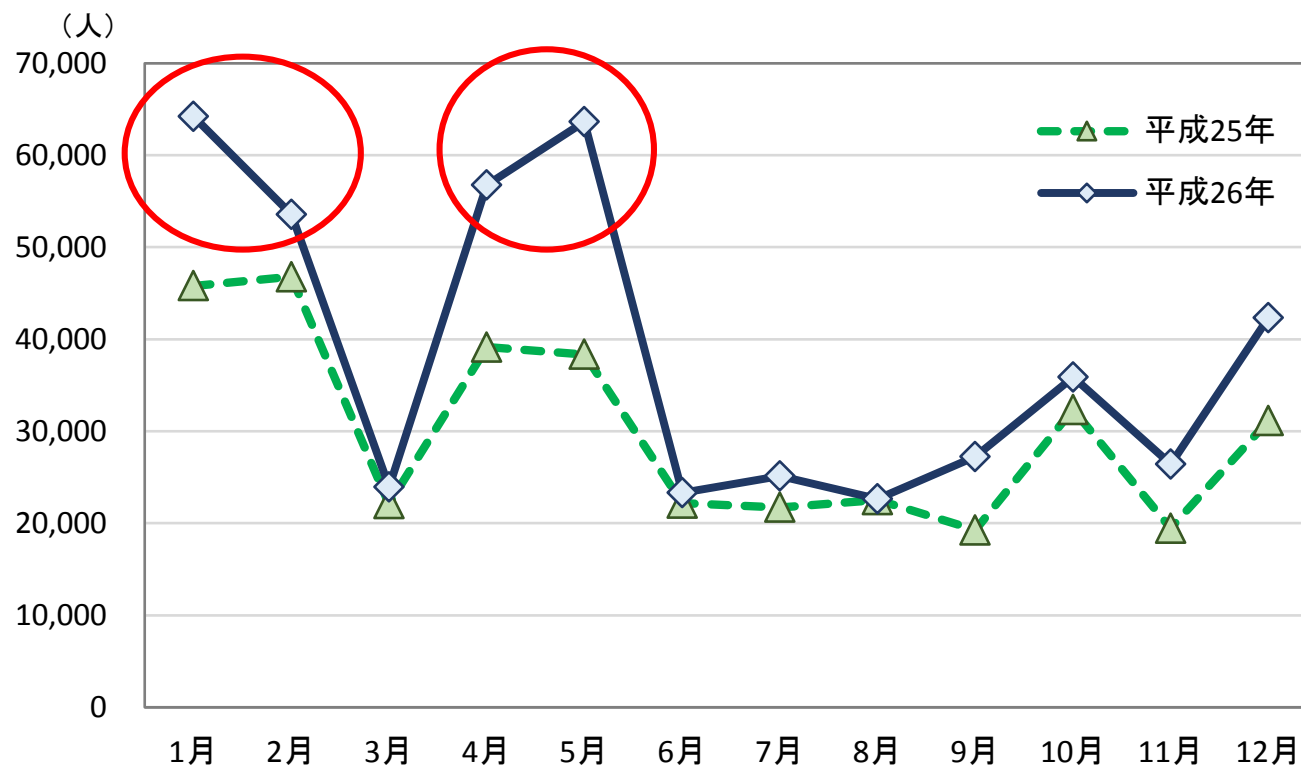
2014(H26)年のエリア別シェア



出典:外国人延宿泊者数調査(長野県観光部)

## 参考:データの示し方の例 月別外国人延宿泊者数

- 1～2月、4～5月に宿泊者が多く、2014(H26)年は特にその傾向が強まっている。
- 1～2月は白馬村へのスキー集客やスノーモンキー効果、4～5月は立山黒部アルペンルート開通による効果と考えられる。



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成25年	45,814	46,792	22,124	39,153	38,355	22,187	21,738	22,533	19,274	32,348	19,458	31,162	360,938
平成26年	64,223	53,581	23,951	56,778	63,657	23,342	25,148	22,663	27,258	35,879	26,406	42,354	465,240

出典:外国人宿泊者数調査(長野県観光部)

## 2. 演習③

### 「外国人旅行者の流動」を調べよう

日本に来る外国人は  
どこを訪れているんだろう？

## ワークシート:外国人旅行者の流動

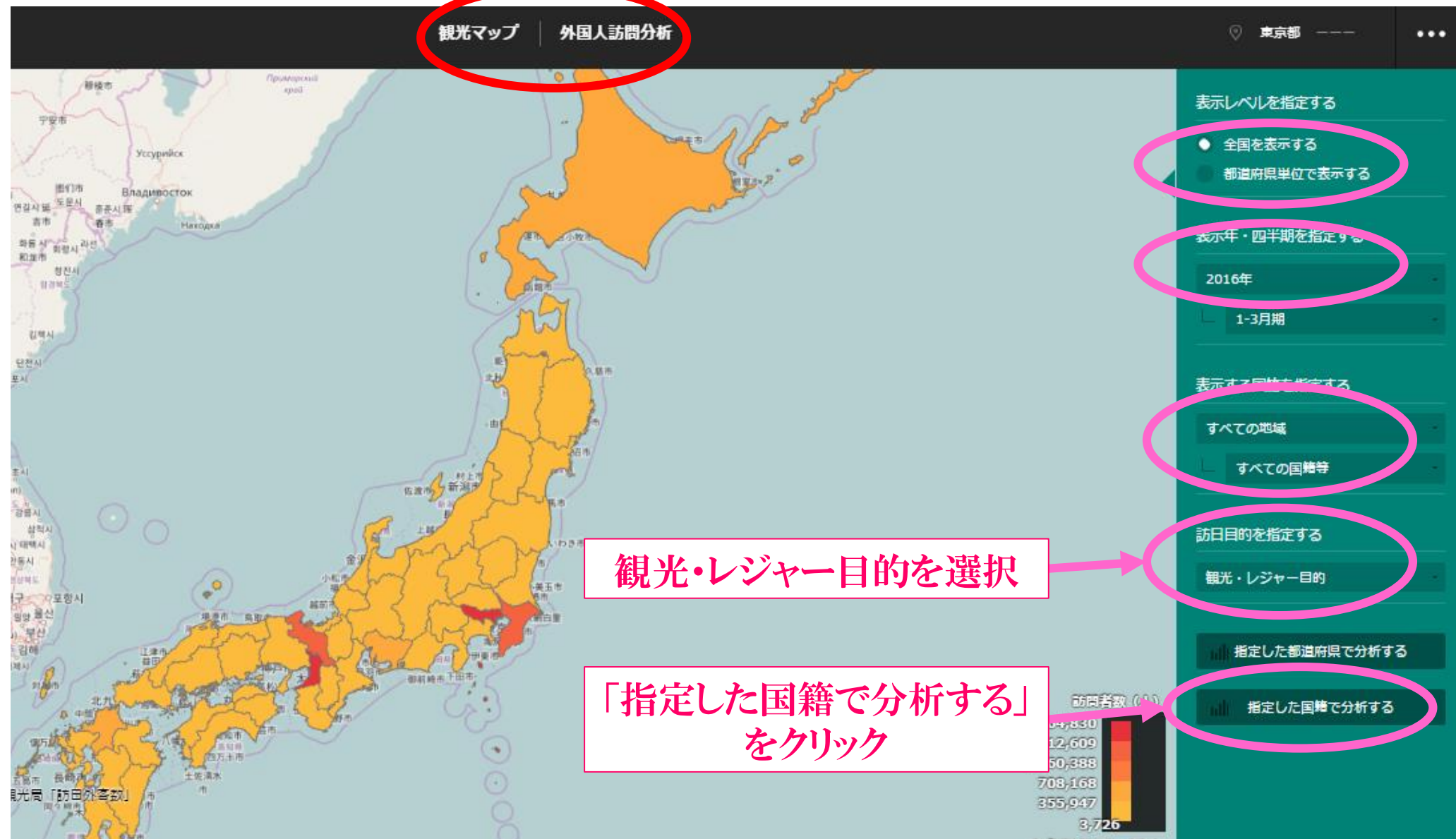
	①訪問者数の多い都道府県は？(2015年)		②東京都を訪れる外国人の入出国空港は？			
	都道府県	訪問者数(人)	【入国】空港名	人数(割合)	【出国】空港名	人数(割合)
1位						
2位						
3位						
4位						
5位						
特徴						

	③東京都の前後に滞在した地域は？			
	前に滞在した地域	人数(割合)	後に滞在した地域	人数(割合)
1位				
2位				
3位				
4位				
5位				
特徴				



# ①訪問者数の多い都道府県は？

【RESAS:観光マップ ⇒ 外国人訪問分析 ⇒ すべての地域 ⇒ 指定した国籍で分析する】

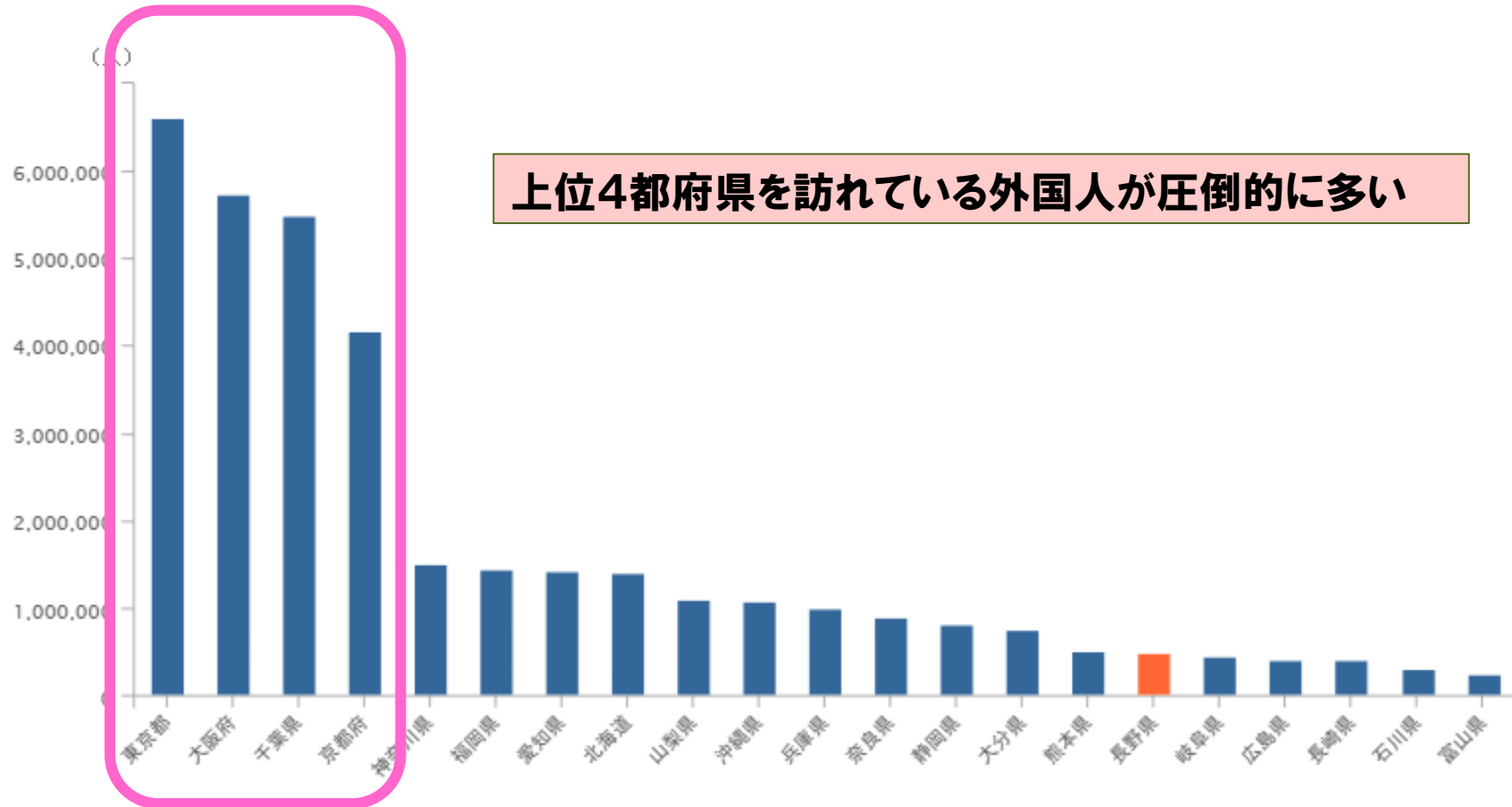


## 都道府県別訪問者数

表示年・四半期：2015年 全ての期間

指定国籍：すべての地域>すべての国籍等

訪日目的：観光・レジャー目的



# ②東京都を訪れる外国人の主な入出国空港は？

【RESAS:観光マップ ⇒ 外国人入出国空港分析 ⇒ 指定した都道府県で分析する】

観光マップ 外国人入出国空港分析 東京都

● 全国を表示する  
● 都道府県単位で表示する

表示年・期間を指定する

2015年  
1-6月期

空港を指定する

入国空港  
すべての地域  
すべての空港

出国空港  
すべての地域  
すべての空港

訪問者数(人)

4,226,521
3,382,656
2,538,791
1,694,927
851,062

無色地域はデータ無し

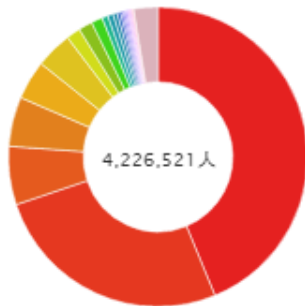
「指定した都道府県で分析する」をクリック

指定した空港で分析する  
指定した都道府県で分析する

# 東京都を訪問した外国人の入国空港、出国空港内訳

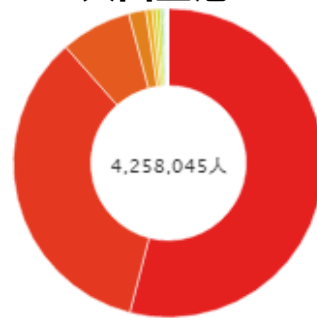
【2015年1月～6月】

## 入国空港×出国空港内訳



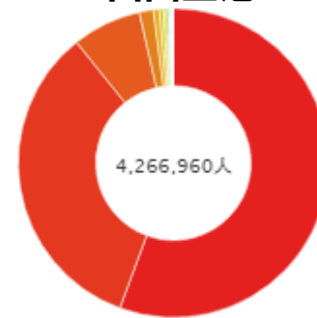
- 1位 成田国際空港 - 成田国際空港 1,850,811人 (43.79%)
- 2位 東京国際空港(羽田空港) - 東京国際空港(羽田空港) 1,101,251人 (26.06%)
- 3位 東京国際空港(羽田空港) - 成田国際空港 266,112人 (6.30%)
- 4位 成田国際空港 - 東京国際空港(羽田空港) 226,043人 (5.35%)
- 5位 関西国際空港 - 成田国際空港 177,967人 (4.21%)
- 6位 成田国際空港 - 関西国際空港 167,728人 (3.97%)
- 7位 東京国際空港(羽田空港) - 関西国際空港 64,101人 (1.52%)
- 8位 関西国際空港 - 東京国際空港(羽田空港) 63,416人 (1.50%)
- 9位 関西国際空港 - 関西国際空港 51,935人 (1.23%)
- 10位 中部国際空港 - 成田国際空港 26,763人 (0.63%)
- 11位 中部国際空港 - 中部国際空港 25,097人 (0.59%)
- 12位 成田国際空港 - 中部国際空港 18,388人 (0.44%)
- 13位 中部国際空港 - 東京国際空港(羽田空港) 16,124人 (0.38%)
- 14位 新千歳空港 - 成田国際空港 10,928人 (0.26%)
- 15位 静岡空港 - 静岡空港 10,419人 (0.25%)
- 16位 東京国際空港(羽田空港) - 中部国際空港 10,239人 (0.24%)
- 17位 静岡空港 - 関西国際空港 7,966人 (0.19%)
- 18位 関西国際空港 - 静岡空港 7,672人 (0.18%)
- 19位 福岡空港 - 成田国際空港 7,511人 (0.18%)
- 20位 成田国際空港 - 福岡空港 6,439人 (0.15%)
- その他 109,611人 (2.59%)

## 入国空港



- 1位 成田国際空港 2,299,754人 (54.01%)
- 2位 東京国際空港(羽田空港) 1,468,849人 (34.50%)
- 3位 関西国際空港 314,667人 (7.39%)
- 4位 中部国際空港 75,979人 (1.78%)
- 5位 静岡空港 27,169人 (0.64%)
- 6位 新千歳空港 18,536人 (0.44%)
- 7位 福岡空港 18,266人 (0.43%)
- 8位 百里飛行場(茨城空港) 11,090人 (0.26%)
- 9位 那覇空港 6,152人 (0.14%)
- 10位 仙台空港 2,927人 (0.07%)
- 11位 新潟空港 2,568人 (0.06%)
- 12位 富山空港 2,350人 (0.06%)
- 13位 小松飛行場(小松空港) 1,877人 (0.04%)
- 14位 高松空港 1,469人 (0.03%)
- 15位 広島空港 1,403人 (0.03%)
- 16位 岡山空港 1,072人 (0.03%)
- 17位 函館空港 619人 (0.01%)
- 18位 佐賀空港 513人 (0.01%)
- 19位 宮崎空港 510人 (0.01%)
- 20位 青森空港 454人 (0.01%)
- その他 1,821人 (0.04%)

## 出国空港



- 1位 成田国際空港 2,373,041人 (55.61%)
- 2位 東京国際空港(羽田空港) 1,436,261人 (33.66%)
- 3位 関西国際空港 307,100人 (7.20%)
- 4位 中部国際空港 62,440人 (1.46%)
- 5位 静岡空港 25,919人 (0.61%)
- 6位 福岡空港 17,487人 (0.41%)
- 7位 新千歳空港 13,200人 (0.31%)
- 8位 百里飛行場(茨城空港) 10,413人 (0.24%)
- 9位 新潟空港 2,212人 (0.05%)
- 10位 那覇空港 2,204人 (0.05%)
- 11位 広島空港 2,040人 (0.05%)
- 12位 富山空港 1,984人 (0.05%)
- 13位 仙台空港 1,743人 (0.04%)
- 14位 小松飛行場(小松空港) 1,679人 (0.04%)
- 15位 鹿児島空港 1,560人 (0.04%)
- 16位 高松空港 1,412人 (0.03%)
- 17位 岡山空港 1,197人 (0.03%)
- 18位 函館空港 765人 (0.02%)
- 19位 宮崎空港 654人 (0.02%)
- 20位 松山空港 590人 (0.01%)
- その他 3,059人 (0.07%)

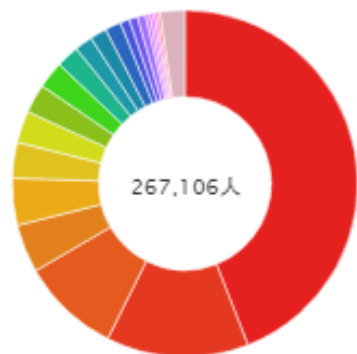
成田空港と羽田空港の利用が多い⇒首都圏を起点・終点とする旅行者が多い



# 【参考】長野県を訪問した外国人の入国空港、出国空港内訳

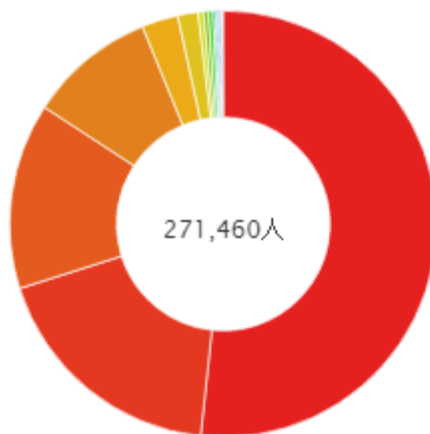
【2015年1月～6月】

## 入国空港×出国空港内訳



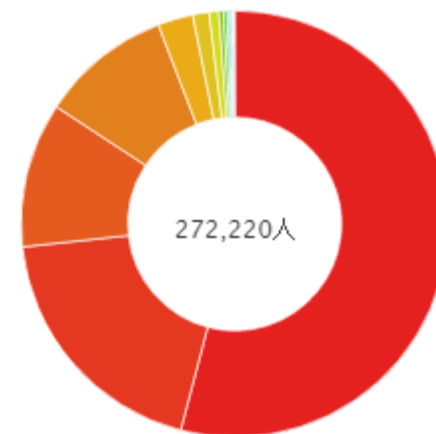
- 1位 成田国際空港 - 成田国際空港 117,709人 (44.07%)
- 2位 東京国際空港(羽田空港) - 東京国際空港(羽田空港) 35,589人 (13.32%)
- 3位 中部国際空港 - 中部国際空港 24,643人 (9.23%)
- 4位 関西国際空港 - 成田国際空港 12,055人 (4.51%)
- 5位 成田国際空港 - 関西国際空港 11,691人 (4.38%)
- 6位 東京国際空港(羽田空港) - 成田国際空港 8,889人 (3.33%)
- 7位 関西国際空港 - 関西国際空港 7,981人 (2.99%)
- 8位 成田国際空港 - 東京国際空港(羽田空港) 7,197人 (2.69%)
- 9位 小松飛行場(小松空港) - 小松飛行場(小松空港) 6,755人 (2.53%)
- 10位 中部国際空港 - 成田国際空港 5,710人 (2.14%)
- 11位 関西国際空港 - 東京国際空港(羽田空港) 4,481人 (1.68%)
- 12位 中部国際空港 - 東京国際空港(羽田空港) 4,146人 (1.55%)
- 13位 東京国際空港(羽田空港) - 関西国際空港 4,007人 (1.50%)
- 14位 成田国際空港 - 中部国際空港 2,300人 (0.86%)
- 15位 中部国際空港 - 関西国際空港 2,098人 (0.79%)
- 16位 富山空港 - 富山空港 2,039人 (0.76%)
- 17位 中部国際空港 - 富山空港 1,045人 (0.39%)
- 18位 能登空港 - 能登空港 1,008人 (0.38%)
- 19位 富山空港 - 中部国際空港 830人 (0.31%)
- 20位 関西国際空港 - 中部国際空港 799人 (0.30%)
- その他 6,134人 (2.30%)

## 入国空港



- 1位 成田国際空港 140,330人 (51.69%)
- 2位 東京国際空港(羽田空港) 50,035人 (18.43%)
- 3位 中部国際空港 38,280人 (14.10%)
- 4位 関西国際空港 26,078人 (9.61%)
- 5位 小松飛行場(小松空港) 7,469人 (2.75%)
- 6位 富山空港 4,203人 (1.55%)
- 7位 静岡空港 1,079人 (0.40%)
- 8位 能登空港 1,007人 (0.37%)
- 9位 福岡空港 910人 (0.34%)
- 10位 新千歳空港 573人 (0.21%)
- 11位 新潟空港 494人 (0.18%)
- 12位 百里飛行場(茨城空港) 461人 (0.17%)
- 13位 高松空港 328人 (0.12%)
- 14位 那覇空港 213人 (0.08%)

## 出国空港



- 1位 成田国際空港 147,215人 (54.08%)
- 2位 東京国際空港(羽田空港) 52,267人 (19.20%)
- 3位 中部国際空港 29,910人 (10.99%)
- 4位 関西国際空港 26,992人 (9.92%)
- 5位 小松飛行場(小松空港) 7,283人 (2.68%)
- 6位 富山空港 3,377人 (1.24%)
- 7位 静岡空港 1,965人 (0.72%)
- 8位 能登空港 1,001人 (0.37%)
- 9位 福岡空港 706人 (0.26%)
- 10位 新潟空港 550人 (0.20%)
- 11位 百里飛行場(茨城空港) 331人 (0.12%)
- 12位 高松空港 297人 (0.11%)
- 13位 那覇空港 168人 (0.06%)
- 14位 新千歳空港 158人 (0.06%)



# ③東京都の前後に滞在した地域は？

【RESAS:観光マップ ⇒ 外国人移動相関分析 ⇒ グラフを表示】

観光マップ 外国人移動相関分析

東京都

表示レベルを指定する

- 全国を表示する
- 都道府県単位で表示する

表示年・期間を指定する

2015年

1-6月期

表示内容を指定する

- 指定地域の滞在直前に滞在した地域
- 指定地域の滞在直後に滞在した地域

グラフを表示

延べ訪問者数 (人)

2,527,317
2,074,873
1,516,430
1,010,986
505,543
99

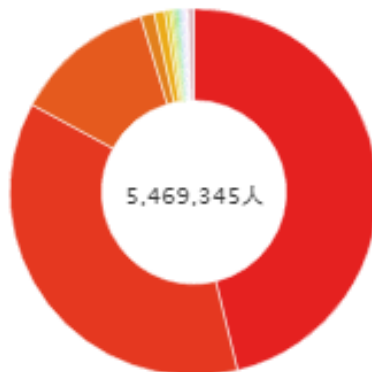
「グラフを表示」をクリック

OMO InsightMarketing, INC. All Rights Reserved.

# 東京都の滞在前後に滞在した地域

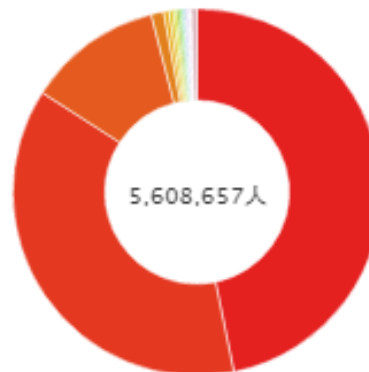
【2015年1月～6月】

指定地域の滞在直前に滞在した地域



1位	千葉県	2,527,317人 (46.21%)
2位	神奈川県	2,008,114人 (36.7%)
3位	埼玉県	679,719人 (12.43%)
4位	北海道	65,416人 (1.20%)
5位	山梨県	51,587人 (0.94%)
6位	大阪府	23,773人 (0.43%)
7位	福岡県	15,657人 (0.29%)
8位	静岡県	13,180人 (0.24%)
9位	兵庫県	11,190人 (0.20%)
10位	沖縄県	8,750人 (0.16%)
11位	広島県	6,504人 (0.12%)
12位	石川県	5,087人 (0.09%)
13位	愛知県	4,283人 (0.08%)
14位	茨城県	3,927人 (0.07%)
15位	愛媛県	3,731人 (0.07%)
16位	富山県	3,719人 (0.07%)
17位	長崎県	3,590人 (0.07%)
18位	熊本県	2,616人 (0.05%)
19位	青森県	2,545人 (0.05%)
20位	香川県	2,483人 (0.05%)
その他		26,157人 (0.48%)

指定地域の滞在直後に滞在した地域



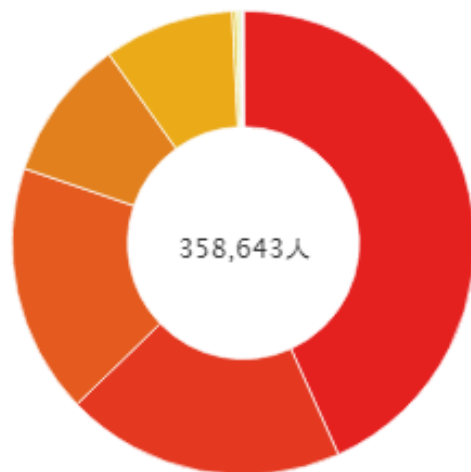
1位	千葉県	2,625,275人 (46.81%)
2位	神奈川県	2,094,500人 (37.3%)
3位	埼玉県	665,665人 (11.87%)
4位	北海道	61,851人 (1.10%)
5位	山梨県	25,634人 (0.46%)
6位	兵庫県	21,166人 (0.38%)
7位	大阪府	17,026人 (0.30%)
8位	福岡県	15,666人 (0.28%)
9位	静岡県	10,890人 (0.19%)
10位	広島県	7,060人 (0.13%)
11位	沖縄県	5,375人 (0.10%)
12位	愛知県	5,199人 (0.09%)
13位	石川県	5,123人 (0.09%)
14位	富山県	3,827人 (0.07%)
15位	愛媛県	3,684人 (0.07%)
16位	青森県	3,103人 (0.06%)
17位	長崎県	2,941人 (0.05%)
18位	秋田県	2,683人 (0.05%)
19位	鹿児島県	2,593人 (0.05%)
20位	香川県	2,548人 (0.05%)
その他		26,848人 (0.48%)

長野県の近隣の山梨県に立ち寄っている外国人は多い

# 【参考】長野県の滞在前後に滞在した地域

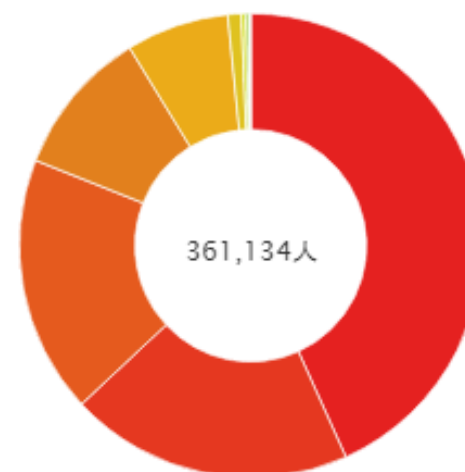
【2015年1月～6月】

## 指定地域の滞在前後に滞在した地域



1位	群馬県	155,196人 (43.27%)
2位	岐阜県	69,959人 (19.51%)
3位	山梨県	62,522人 (17.43%)
4位	新潟県	35,583人 (9.92%)
5位	富山県	32,660人 (9.11%)
6位	埼玉県	1,033人 (0.29%)
7位	愛知県	562人 (0.16%)
8位	東京都	560人 (0.16%)
9位	千葉県	161人 (0.04%)
10位	静岡県	155人 (0.04%)
11位	北海道	127人 (0.04%)
12位	神奈川県	125人 (0.03%)

## 指定地域の滞在前後に滞在した地域



1位	群馬県	156,189人 (43.25%)
2位	岐阜県	71,502人 (19.80%)
3位	山梨県	64,771人 (17.94%)
4位	新潟県	36,999人 (10.25%)
5位	富山県	25,928人 (7.18%)
6位	埼玉県	3,373人 (0.93%)
7位	愛知県	1,171人 (0.32%)
8位	東京都	757人 (0.21%)
9位	石川県	335人 (0.09%)
10位	北海道	109人 (0.03%)

# ④どのあたりに滞在している？

【RESAS:観光マップ ⇒ 外国人メッシュ分析 ⇒ 10kmメッシュ ⇒ メッシュを読み込む】

東京⇒富士・箱根⇒名古屋  
⇒京都・大阪を周遊する  
「ゴールデンルート」と呼ばれる  
移動が多いことがわかる

拡大・縮小して表示範囲を調整

観光マップ 外国人メッシュ分析

東京都 千代田区

+

-

表示期間を指定する

2015年4月～2016年3月

メッシュ単位を指定する

● 10kmメッシュで表示する

● 1kmメッシュで表示する

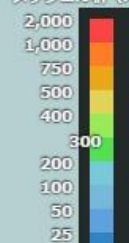
表示する国語を指定する

赤色ほど外国人が多く  
滞在している

2地点間の相関を見る

メッシュを読み込む

メッシュ分析 (人)



メッシュを読み込む

【出典】株式会社ナビタイムジャパン「インバウンドGPSデータ」

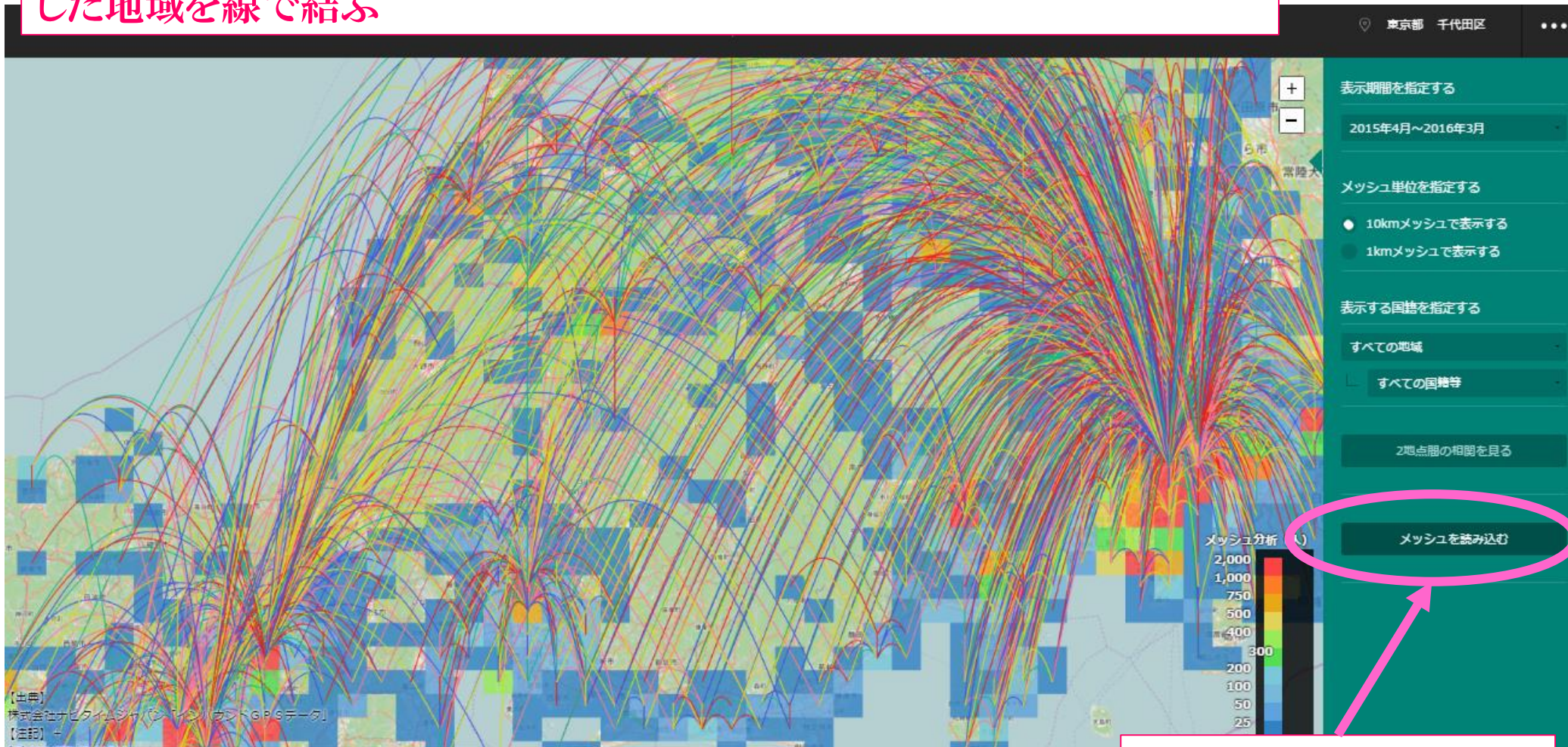
【注記】1つのメッシュの中の滞在者数が3人未満のデータについては、秘匿されている。滞在者数とは、期間内に滞在した人数の、同一ユーザによる重複を除いた累積値。1kmメッシュに連続して30分以上記録された場合に滞在とみなしている。



# ⑤滞在地域の移動関係は？

【RESAS:観光マップ ⇒ 外国人メッシュ分析 ⇒ 10kmメッシュ ⇒ メッシュを読み込む ⇒ 2地点間の相関を見る】

2地点間の相関＝ある地域(10kmメッシュ)に滞在した外国人が他に滞在した地域を線で結ぶ



2地点間の相関を見る

【出典】株式会社ナビタイムジャパン「インバウンドGPSデータ」

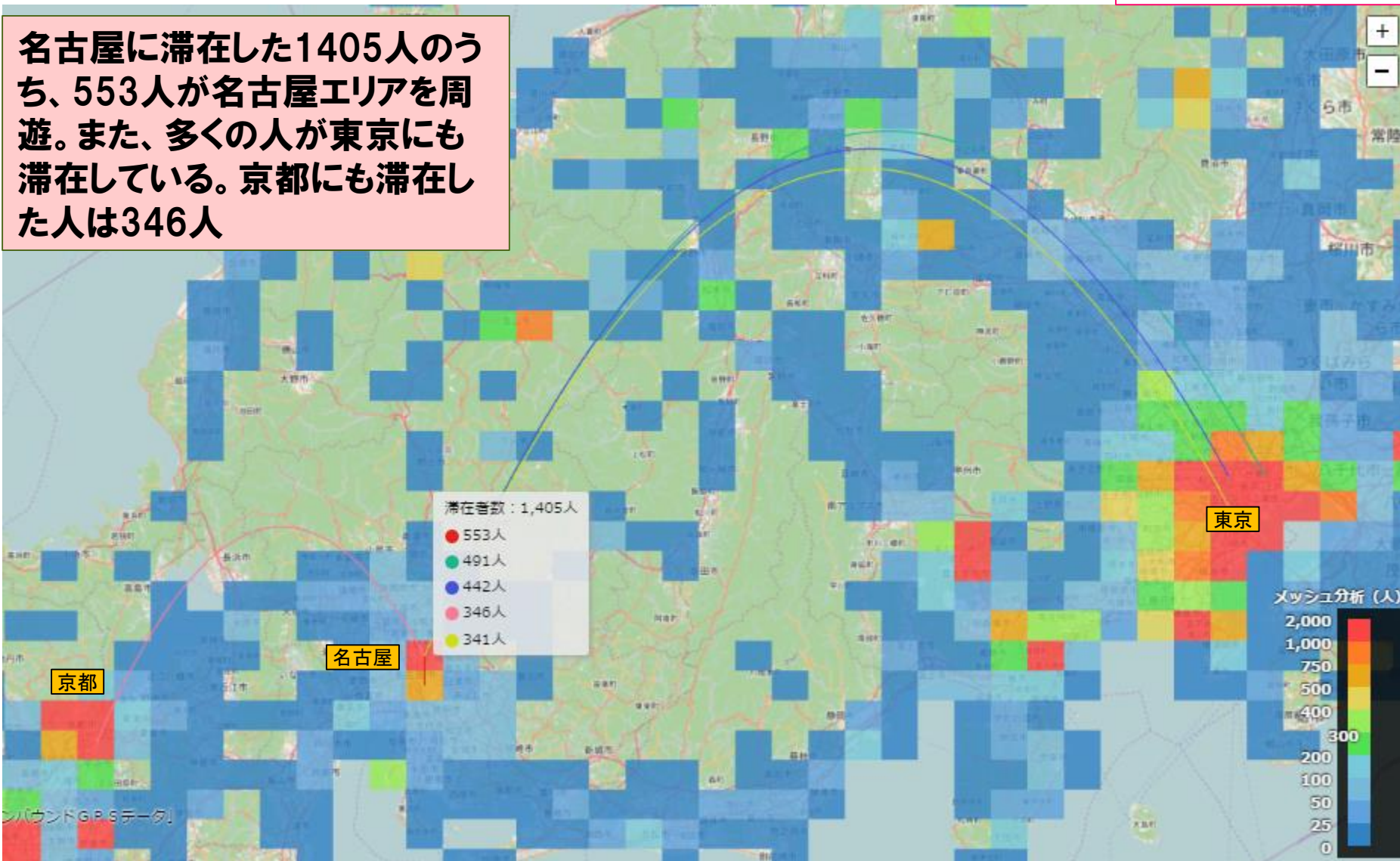
【注記】1つのメッシュの中の滞在者数が3人未満のデータについては、秘匿されている。滞在者数とは、期間内に滞在した人数の、同一ユーザによる重複を除いた累積値。1kmメッシュに連続して30分以上記録された場合に滞在とみなしている。



# 名古屋に滞在した人が他に滞在した地域

拡大してみよう

名古屋に滞在した1405人のうち、553人が名古屋エリアを周遊。また、多くの人々が東京にも滞在している。京都にも滞在している。京都にも滞在した人は346人



# 外国人旅行者分析のまとめと課題発見の例

- ◆ 2016年に日本を訪れた外国人は過去最高の2400万人を突破。国は2020年の東京オリンピックイヤーに向けて、今後も増加策を打ち続ける。 ⇒【大前提】今後も外国人はたくさん日本にやってくる！飯田・下伊那地域もこのチャンスを逃すことなく外国人誘致を本格化すべき
- ◆ 長野県を訪れる外国人観光客は順調に伸びており、国籍別には台湾がトップ。 ⇒長野県にたくさんいる台湾人を飯田・下伊那地域に呼ぶことはできるか？(どこから連れてくればよいか、交通ルートの検討、台湾人好みのツアー商品や目玉となるコンテンツづくり)
- ◆ 訪日外客の多くがまずは首都圏を発着地点としてゴールデンルートを周遊している。しかし、これからリピーターやFIT(個人旅行者)が増えるに連れて、地方観光への関心も高まるとみられている。 ⇒飯田・下伊那地域に外国人を呼ぶために何をすればいいか(誰に対してどんなプロモーションをするか、魅力ある観光地づくり、個人でも快適に旅行できる環境づくり)

# 外国人旅行者を呼び込むためのプランづくりの考え方

## 現状分析

- ・インバウンドの動向はどうか？(国・県・周辺観光地)
- ・どこの国から多く来ているか？
- ・地域にどんな魅力的な資源があるか？
- ・ターゲットとなる可能性がある国はどこか？
- ・ターゲットを呼び込むためにどんな観光地やコンテンツをPRすればよいか？
- ・受入環境はどうか？

- ・ 統計データ分析
- ・ ヒアリング調査
- ・ モニターツアーによる検証 など

## インバウンド誘致戦略

### ● 必要な政策

■ 魅力あるコンテンツ・サービスの適切なプロモーションの実施

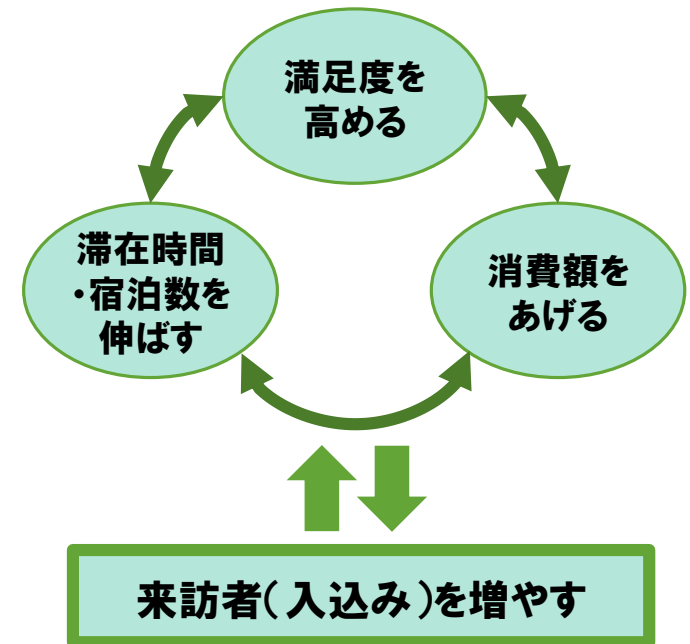
■ 魅力あるコンテンツ・サービスの開発・提供

- ・ 訴求力のある資源・観光ルートの磨き上げ
- ・ 新商品の開発

### ■ 受入環境の整備

- ・ ハード(交通、施設等)
- ・ ソフト(情報)
- ・ サービス(おもてなし)

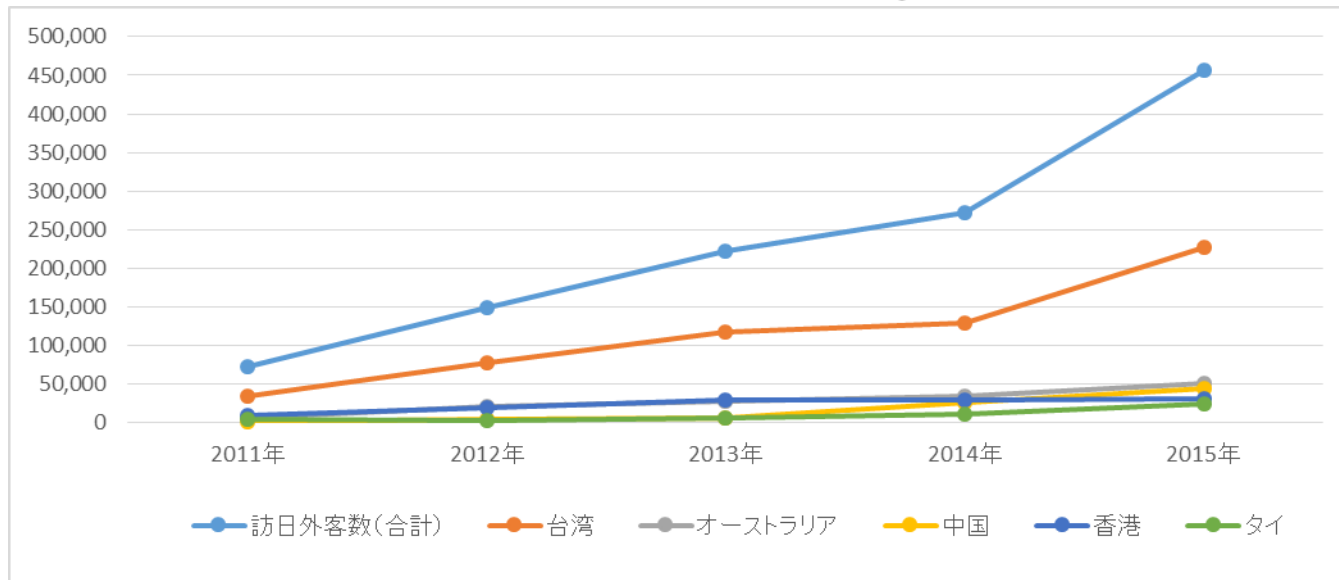
### ● インバウンド誘致戦略の目的



ワークシート:長野県を訪れる外国人観光客の推移(2015年の上位5国籍)

単位:人

	訪日外客数(合計)	台湾	オーストラリア	中国	香港	タイ
2011年	71,726	33,450	5,057	662	9,025	3,241
2012年	147,906	77,251	20,194	4,378	18,343	1,574
2013年	222,320	117,542	27,293	4,887	28,920	5,558
2014年	271,631	128,014	34,598	25,746	29,114	10,718
2015年	456,605	226,558	50,340	43,749	30,503	23,649



2015年は前年より大きく伸びており、45万人を超える外国人観光客が長野県を訪れている。特に台湾からの観光客の伸びが大きい。

# ワークシート:外国人旅行者の流動

	①訪問者数の多い都道府県は？(2015年)		②東京都を訪れる外国人の入出国空港は？			
	都道府県	訪問者数(人)	【入国】空港名	人数(割合)	【出国】空港名	人数(割合)
1位	東京都	6,610,080	成田国際空港	2,299,754人(54.0%)	成田国際空港	2,373,041人(55.60%)
2位	大阪府	5,740,833	羽田空港	1,468,849人(34.5%)	羽田空港	1,436,261人(33.7%)
3位	千葉県	5,498,726	関西国際空港	314,667(7.4%)	関西国際空港	307,100(7.2%)
4位	京都府	4,165,875	中部国際空港	75,979(1.8%)	中部国際空港	62,440(1.5%)
5位	神奈川県	1,503,716	静岡空港	27,169(0.6%)	静岡空港	25,919(0.6%)
特徴						

	③東京都の前後に滞在した地域は？			
	前に滞在した地域	人数(割合)	後に滞在した地域	人数(割合)
1位	千葉県	2,527,317人(46.2%)	千葉県	2,626,275人(46.8%)
2位	神奈川県	2,008,114(36.7%)	神奈川県	2,094,500(37.3%)
3位	埼玉県	679,719(12.4%)	埼玉県	665,665(11.9%)
4位	北海道	65,416(1.2%)	北海道	61,851(1.1%)
5位	山梨県	51,587(0.9%)	山梨県	25,634(0.5%)
特徴				